

あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄  
～ 世のため、後のため ～



この学校便りでご案内している講座の申込みは終了しています。  
市民総合大学の講座の申込みは、毎年「広報ほんじょう3月号」でご案内しております。



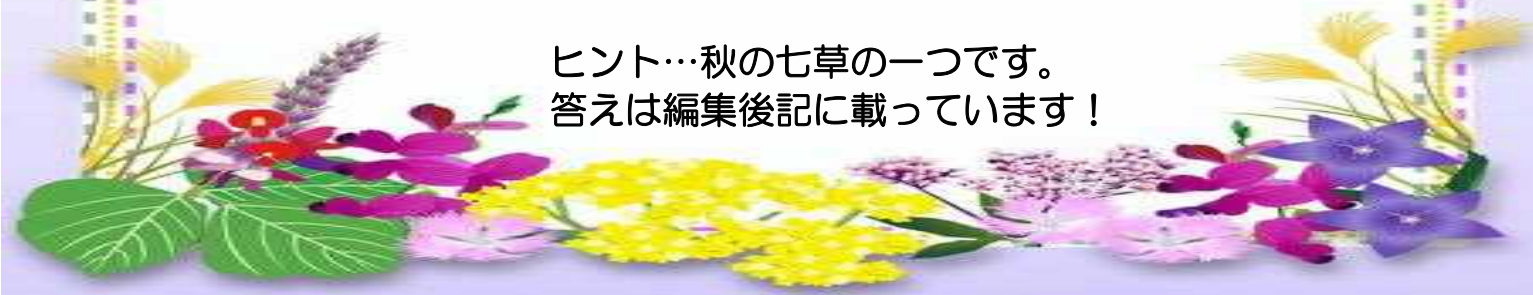
## お月見

今年の中秋の名月は、9月29日です。月をめぐる習慣は、平安時代に中国から伝わったと言われています。日本では、中秋の名月は農業の行事と結びついて秋の収穫に感謝し、その年に収穫された里芋などをお供えしたのが始まりとされます。お団子やすすきなど秋の七草を飾って、秋の夜長にのんびりとお月さまを眺めてみませんか。

## 今月の難読漢字

### 「瞿麦」

ヒント…秋の七草の一つです。  
答えは編集後記に載っています！



## 月1回受講コース

会場：本庄市民文化会館 ホール

第4回 9/7(木) 午前10時～  
みんなで楽しくコグニサイズ  
～簡単筋トレ、楽しく脳トレ～



第5回 10/12(木) 午前10時～  
秩父地域の山岳とオイヌサマ信仰

## 芸術・工作分野

### 11. はじめての香道(全3回)

<1回目>9月20日(水) 午後1時～  
<2回目>9月27日(水) 午後1時～  
<会場>はにぼんプラザ 活動室D・E  
<材料費>1,500円

※材料費のかかる講座です。  
連絡なくキャンセルする場合は材料費を徴収させていただきます。  
必ずご連絡をお願いします!



# 歴史・文学分野

## 8. 本庄市の社寺仏閣、歩いて学ぶ身近な歴史

※運動のできる服装でご参加ください。

～本庄方面を中心に～（全3回）

<1回目>9月15日（金） 午前9時30分～

<集合>若泉運動公園(多目的グラウンド駐車場 市民プール跡地)

<服装・持ち物など>

飲み物、汗拭きタオル、歩きやすい服装、履きなれた靴、リュックサックなど両手が空くバッグ。雨天時は雨具等ご用意ください。



## 9. 「万葉集」をよむ（全4回）

<1回目>9月 9日（土） 午後2時30分～

<2回目>9月16日（土） 午後2時30分～

<3回目>9月30日（土） 午後2時30分～ ←会場注意！

<会場>①②リサーチパーク レクチャールーム1

③本庄市民文化会館 第3会議室



# 健康・運動分野

## 23. 【北武蔵 C.C.協力講座】

※運動のできる服装でご参加ください。

ゴルフ場でボランティア（全3回）

<1回目>9月14日（木） 午後2時～

<会場>北武蔵カントリークラブ



## 10月上旬の講座 履修した講座は、しおりを確認し受講しましょう！

## 16. 大人のための埴輪作り（全3回）

<1回目>10月 3日（火） 午後1時～

<2回目>10月 4日（水） 午後0時30分～

<会場>セルディ 美術工芸室

<材料費>3,000円 <持ち物>タオル、雑巾

## 9. 「万葉集」をよむ（全4回）

<4回目>10月 7日（土） 午後2時30分～

<会場>リサーチパーク レクチャールーム1

編集  
後記



難読漢字の正解は「なでしこ」です。なでしこは山野、特に日当たりの良い河原に自生し、夏から秋にかけて淡紅色の花をつける秋の七草のひとつです。万葉の時代から「瞿麦」の漢字が使われ、「撫子」は慣用的に使われる当て字です。秋の七草は、万葉集で山上憶良が詠んだ歌にちなんでいます。秋の七草は、萩（はぎ）・尾花（すすき）・葛花（くず）・瞿麦（なでしこ）・姫部志（おみなえし）・藤袴（ふじばかま）・桔梗（ききょう）です。平安時代貴族は、秋の七草が咲いていた花野を歩きながら歌を詠むという風流な遊びをしていました。今年の秋は、すすきなどを窓辺に飾り、空を見上げて名月の美しさを感じてはいかがでしょうか。

<本庄市市民総合大学事務局>

本庄市教育委員会生涯学習課 上田・渡會・倉林

TEL 0495-22-3248 FAX 0495-25-1193

携帯電話 080-1276-7537

E-Mail gakusyu@city.honjo.lg.jp

